一般社団法人日本看護学教育学会
教育活動委員会主催

2023年度臨地実習指導研修会

実習場面の教材化に基づく指導の展開

2023年度臨地実習指導研修会を以下のように開催いたしました。
研修会の様子と参加者アンケート集計結果をご報告いたします。

開催日程：2024年３月 9日（土）10:00～16:00
3月10日（日） 9:00～12:00

開催場所：群馬県立県民健康科学大学（対面開催）

研修目的：実習場面に生じている現象の教材化に基づく指導を展開するために必要な知識を習得し、その活用を通して、今後の実習指導に向けた示唆を得る。

研修目標：１．実習場面に生じている現象の教材化に基づく指導の実際を理解する。
２．現象の教材化に基づく指導の知識を活用した実習指導（模擬）を展開する。
３．研修を通して、参加者個々の現象の教材化に基づく指導の現状と課題を明確にする。

講　師：松田安弘（教育活動委員・群馬県立県民健康科学大学）

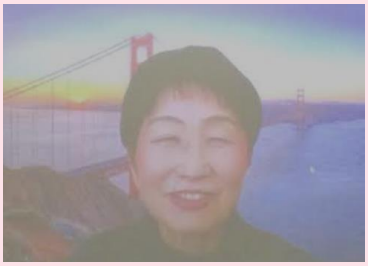
企画・運営者：
教育活動委員長　白水眞理子(姫路大学)
副委員長　池西静江(Office Kyo-Shien)
委員　江本リナ(日本赤十字看護大学)、栗原幸子(沖縄県立看護大学)、曽田陽子(愛知県立大学)、服部美穂(人間環境大学)、松田安弘 (群馬県立県民健康科学大学)、山口みのり(静岡県立大学)

研修スケジュール

1日目：1．講義 「実習場面の教材化に基づく指導の展開」
講師　松田安弘（教育活動委員・群馬県立県民健康科学大学）
2．グループワーク
2日目：3．ロールプレイ
4．アフターセッション

研修会の様子

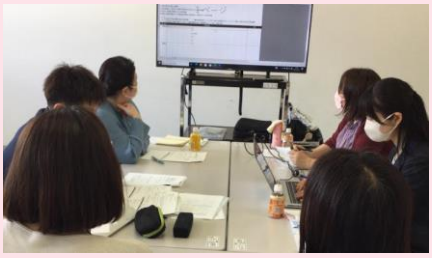
大島弓子 理事長　挨拶



池西静江 教育活動委員会副委員長　挨拶

松田安弘講師の講義

グループワーク



ロールプレイ（ケア中の指導場面）

アフターセッションで
講評中の松田講師

ロールプレイ
（控室での指導場面）

白水眞理子 教育活動委員長
まとめの挨拶

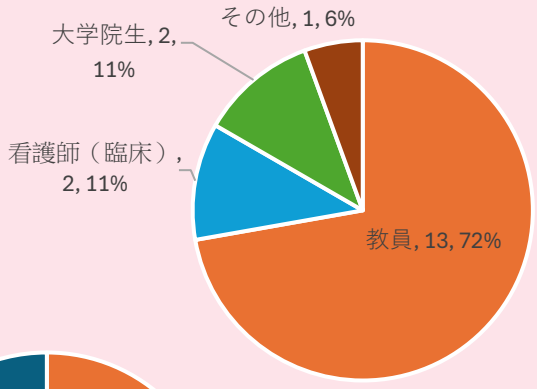
研修会参加者によるアンケート集計結果

参加者　24名（会員8名、非会員16名）
回答者　18名（回収率75%、会員6名、非会員12名）

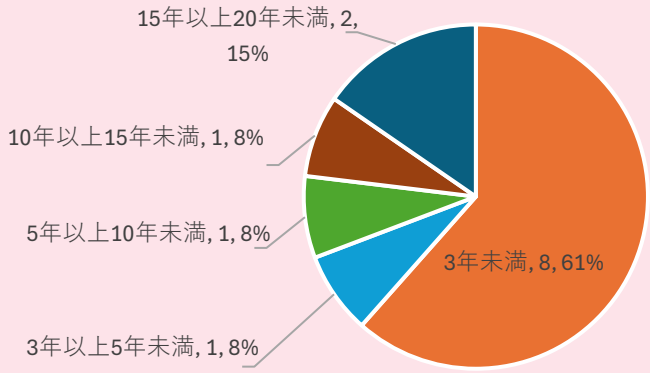
研修会を知った方法（複数回答）

	会員	非会員	合計
学会ホームページ	3	1	4
学会からのメール	5	1	6
知人からの情報	0	8	8
その他	0	2	2

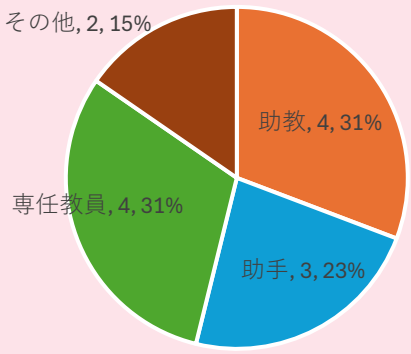
主な職種・立場（n=18）



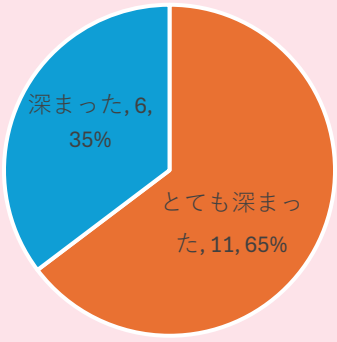
教員経験年数（n=13）



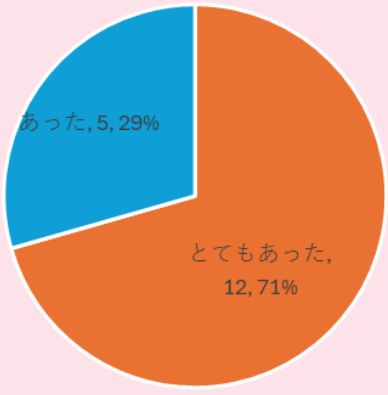
教員職位（n=13）



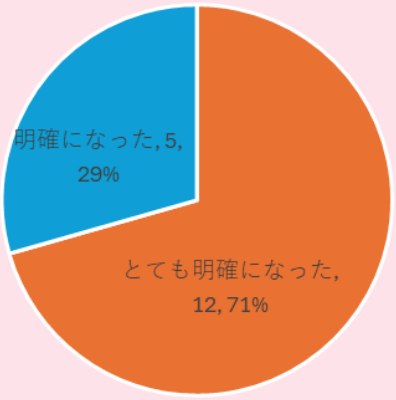
実習場面の教材化に基づく指導の理解（n=17）



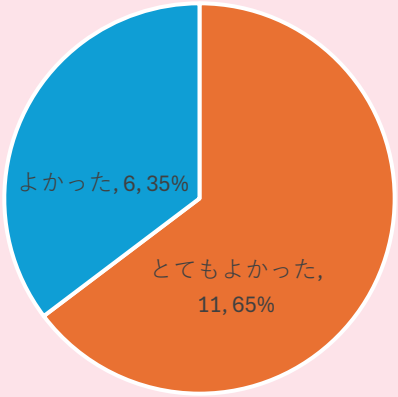
実習指導の改善につながる学び（n=17）



自己の課題の明確化（n=17）



ロールプレイ、アフターセッションを取り入れた研修（n=17）



ロールプレイ、アフターセッションを取り入れた研修がよかった理由

◆ロールプレイ実施後の松田先生の解説により、学生と教員の意図がズレている点があることが表在化され、あらためて実施後に学生の意図を確認することが大切だと感じた。また、事前に形成評価を早く行うには、学生の記録物も活用して焦点化を早くすることも大切だと感じた。

◆実習の定義に戻ること、目的・理由・意義を自身の中で明確にし言語化すること、場の現象を読み取る・見逃さない感性を磨くことを再認識できた。

◆松田先生よりロールプレイ後に的確なフィードバックをいただき、目標達成に向けた場面で学生に学んでもらいたいことは、具体的に言語化することが重要であることを学べた。

◆机上ではパターンを考えて上手くできたように感じていたが、ロールプレイを行って予想していない学生の反応や発言に対応する難しさを実感できた。また、その実施した内容について振り返りながらご指導いただけたので理解しやすかった。

◆ロールプレイを通して、講義で学んだことを実践することができて学びが深まりました。また、たくさんの人の意見も聞けて良かったです。

◆ロールプレイを作り上げるときのディスカッションをする過程がとてもよかった。
自分が日ごろ気になっていたことを、口にすることができた。また、他の方のご意見を伺うことで、考え方の勉強になった。

◆紙面ではなく、実際に目の前で同じロールプレイをみながらのアフターセッションのフィードバックや、他の参加者の意見を聴く機会がとても有益だった。

◆ロールプレイをすることで、実際の行為を行動レベルに落とし込んで理解することができた。アフターセッションにて、ロールプレイと前日の講義の内容を結びつけながら整理することができた。

◆先生からの講義を生かしてグループワークで指導の具体を考えられ、深められた点は良かった。ロールプレイ自体はみなさん緊張からなのか、講義での内容などをきちんと取り入れたワークにはなっておらず、抽象的な対応で止まっていたように感じた点が気になった。アフターセッションで振り返りができた点は良かったが、ロールプレイの内容がブラッシュアップされればさらに質の高いアフターセッションになったのでは、と感じた。経験を積んだ教員のロールプレイも見てみたいと思った。

◆他者から評価をしていただくことで、自分の気づかなかった視点を振り返ることができた。また事例が今後の教材としてあり得る想定であったため、具体的に深めることができた。

◆先生のコメントで具体化された。

◆実際にやってみることで学びが深まった。

◆対面ならではの研修で非常に有意義な時間となりました。

研修会への意見、感想、要望など

◆これまでも参加したいと思いながら先延ばしをして、ようやく今回に辿り着きました。今後の自身の課題に取り組んで行こうと意識が引き締まりました。

◆実際に指導場面を多数で深く検討することにより、学生の体験を教材化することで変化する学生の学習や成長にそったかかわりを考え続けることの重要性がわかり、とても有意義な研修でした。自分の指導においても、留意する点も課題として明確になりました。今回の研修会の企画・運営された皆様に、心から感謝申し上げます。また、松田先生の素晴らしい講義とスーパーバイズに感動しております。学生を信じ教育に携わる点に関してはフレイレの書を読み返したくなる刺激を受けました。直接あまりお話できなかったため、今後お話する機会がありましたら、実習の現象特性などに関する点もお伺いしたいです。

◆実習指導について疑問や不安を抱きながら行っていたところがありましたが、根本の大切なところを教えていただき、とても興味深く、多くのことを学ばせていただきました。ファシリテーターも参加者の方もみなさん良い方で、楽しく参加させていただきました。今回学んだことを今後に活かしていきたいと思います。

◆大変有意義な研修を開催していただき、ありがとうございました。今後の実習指導に指導案を活用し、現象を基に想起させる指導を行っていきたいと思います。
企画運営に関わってくださった先生方、年度末のご多用の中、御礼申し上げます。

◆他の参加者との交流を通じての学びも多く、実りある研修になりました。

◆学生が経験した現象を活かせていなかったので、この研修会で学んだことを実践していきたいと思います。教員自身が実習の目的を理解し、学生にどのような学びを得てもらいたいのか明確にしておくことからできていませんでした。意図的に、目的的に行わないと指導ではないという言葉が印象に残っております。学生の言葉や現象にアンテナをはり、振り返りの時間を大切にしていきたいと思います。

◆とてもわかりやすく、勉強になりました。

◆グループディスカッション、ロールプレイによりただ講義を受けるだけよりも更に理解が深まり、また自己の課題も明確化できました。
やはりインプットしたとしてもアウトプットする場が無ければ課題を明確にすることも難しいのだと改めて実感いたしました。非常に有意義な研修でありました。

◆たぶん講義だけだったらうまく活用できなかったと思いますが、講義・グループワーク・ロールプレイ・アフターセッションを通して、どんどん学びが深まっていくことを実感しました。実習場面の指導の難しさの理由もわかり、今までの指導の改善点も明確にわかりました。今回の研修で学んだことを、たくさんの人たちにも知ってもらい、より良い実習指導に繋げていきたいと思います。

◆自身の職務内容から、臨地実習の知識、スキル、マインドをブラッシュアップできればと考え参加しました。基礎教育からその後の生涯学習支援につなげてゆく上で、基礎教育の先生方と共に学び対話する機会は大変有意義でした。看護の世界に戻ってきたことや、異色の経歴をもつ私にも分け隔てなく接してくださったグループのみなさんのおかげです。8月の学術学会にも参加させていただきます。

◆ロールプレイでは台本を作らず、学生役を他のグループの方に依頼したことによって、想定外の状況への対応も考えることができてよかった。そのことによって、学生の形成的評価についての理解も深めることができた。また、松田先生の講義は素晴らしく、1つ1つの言葉や内容に感銘を受けた。アフターセッションでのアドバイスも的確で、学生役の反応を見逃さずにキャッチし、何が起こっているのかを明確にして進めてくださったためすんなりと自分の中に入り込み、解釈しながら理解できたので有意義な研修だった。

◆もう少し時間があると良かったと思います。お互いに意見交換ができたら良かったと思います。

◆臨床場面の教材化の実際がよく理解できた。もっと研修受講者でディスカッションできたらよりよかったと感じた。

◆タイムスケジュールや内容はとてもよかったです。ただ、施設が公共交通機関を利用するには、少し難がありました。できましたら、施設から最寄りのバス停の出発、到着時間を考慮したタイムスケジュールですと、他の方にも勧められる研修だと思いました。